

同時発表：大分大学減災・復興デザイン教育研究センター



大分市



由布市



大分県



大分地方気象台



大分河川国道事務所

令和元年12月18日
大分川・大野川圏域大規模氾濫
に関する減災対策協議会（下流部）

「河川防災・減災セミナー2020」を開催 ～激甚化・頻発化する洪水への備え～

近年、全国各地で豪雨等により、甚大な被害が頻発しています。平成30年7月豪雨や令和元年台風第19号では、浸水により多数の給油取扱所で電気設備が故障し、アルミニウム工場で爆発等が発生しました。

これらの災害に対しては、地域の洪水ハザードマップを参考にリスクを確認し、災害時における行動や対策を平時からあらかじめ備えておくことが重要です。

本セミナーは、事業所を対象に、洪水に備えて事前対策や事業計画を作成するために必要な知識の習得を目的として、大分川と大野川の洪水リスクや浸水に備えた先進的な取り組み事例等を紹介します。

1. 日 時 令和2年1月17日（金） 13時30分～16時10分（予定）
2. 場 所 J：COMホルトホール大分 市民ホール（大ホール）
（大分市金池南1丁目5番1号 最大1,200名収容）
3. 対 象 者 事業所を対象としていますが、どなたでも参加できます。※無料
4. 主 催 大分川・大野川圏域大規模氾濫に関する減災対策協議会（下流部）
大分大学減災・復興デザイン教育研究センター
5. 取材について 報道機関のみへの公開となります。
テレビカメラ等による撮影は、議事進行の妨げにならないように
ご配慮願います。
6. 添 付 資 料 河川防災・減災セミナー2020 チラシ
7. そ の 他 事前の申し込みは不要です。会場に直接お越しください。
当日、防災体制等に入った場合は中止することがあります。

【お問い合わせ先】

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ○九州地方整備局 大分河川国道事務所 | ○大分県 土木建築部 河川課 |
| 技術副所長 猪原 浩二（内線 204） | 企画調査班 課長補佐 松尾 寿一 |
| 調査第一課長 吉田 美幸（内線 351） | 主 査 板清 淳一 |
| 電話 097-544-4167（代表） | 電話 097-506-4597（直通） |

大分河川国道事務所ホームページ：<http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/>大分河川国道事務所 Twitter：https://twitter.com/mlit_oita

大分川・大野川大規模氾濫に関する減災対策協議会（下流部）の取り組み経緯について

甚大な被害が発生した平成27年9月の関東・東北豪雨災害等を踏まえ、九州随一の人口・資産が集中する大分川・大野川流域において、洪水による氾濫が発生することを前提に、社会全体で目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進して洪水に備える「水防災意識社会」を再構築するため、大分川・大野川大規模氾濫に関する減災対策協議会を平成28年6月に設立し、第1回協議会を開催しました。同年8月には、概ね5年間で大規模水害に備える取組を「大分川・大野川における大規模氾濫に関する減災のための取組方針」としてとりまとめました。

平成29年6月の第2回協議会では、対象河川を大分川・大野川流域に加え二級河川まで拡大し、協議会の名称を「大分川・大野川圏域大規模氾濫に関する減災対策協議会」へ変更しました。

平成30年2月の第3回協議会では、「大分川・大野川圏域における大規模氾濫に関する減災のための取組方針（上流部）」を新たに策定し、下流部の取組方針の一部を改定しました。

平成30年5月の第4回協議会では、取り組み状況の確認や、今後の取り組み内容の確認を行いました。また、平成30年度の取り組みの一つとして、河川管理者が作成した「想定し得る最大規模の降雨による浸水想定区域」に関する説明会を、大分大学減災・復興デザイン教育研究センターと連携し、「河川防災・減災セミナー2019」を開催しました。

令和元年5月の第5回協議会では、取り組み状況や今後の取り組み内容の確認を行うとともに、引き続き、河川防災・減災セミナーを実施することを確認し、この度、「河川防災・減災セミナー2020」を開催する運びとなりました。

平成27年の水防法の改正について

現行の洪水に係る浸水想定区域について、想定し得る最大規模の洪水に係る区域に拡充して公表することなどの改正が行われています。

（現行は、河川整備において基本となる降雨を前提とした区域）

水防災意識社会再構築ビジョンについて

平成27年9月関東・東北豪雨災害では、鬼怒川において越水や堤防決壊等により浸水戸数は約一万棟、孤立救助者数は約四千人となる等、甚大な被害が発生しました。

これを踏まえ、国土交通大臣から社会資本整備審議会会長に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について」が諮問され、平成27年12月10日「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。

この答申では、「施設的能力には限界があり、施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するもの」へと意識を変革し、社会全体で洪水に備える必要があるとしています。

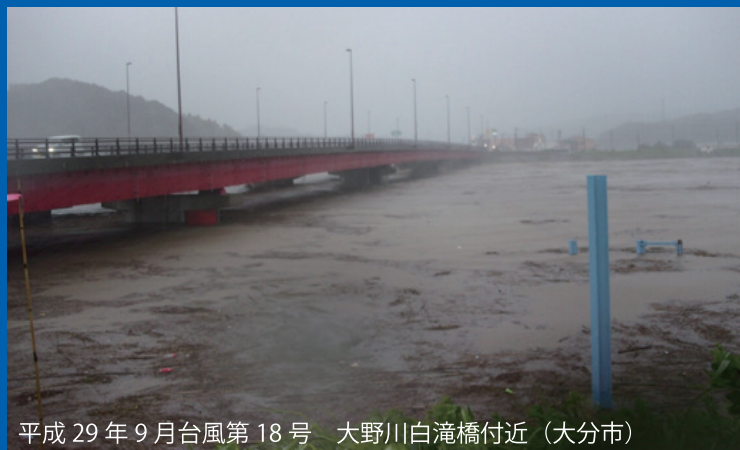
この答申を踏まえ、平成27年12月11日に策定されたのが「水防災意識社会 再構築ビジョン」となります。

洪水浸水想定区域図（想定最大規模）について

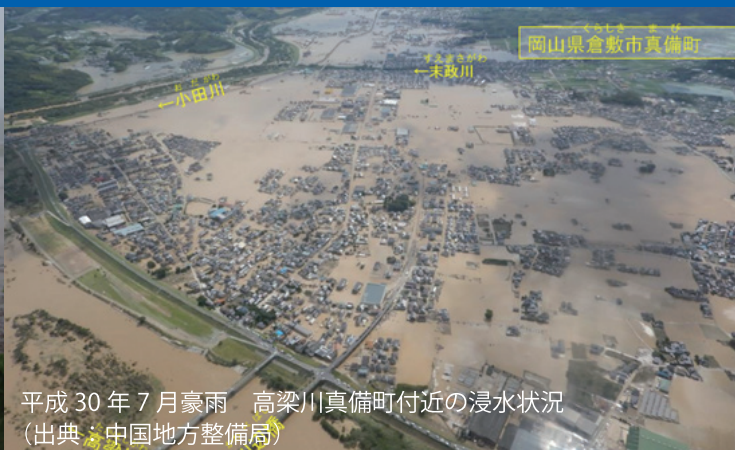
水防法 第14条第1項の規定に基づき、対象とする河川が、想定し得る最大規模の降雨による洪水により氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

激甚化・頻発化する洪水への備え

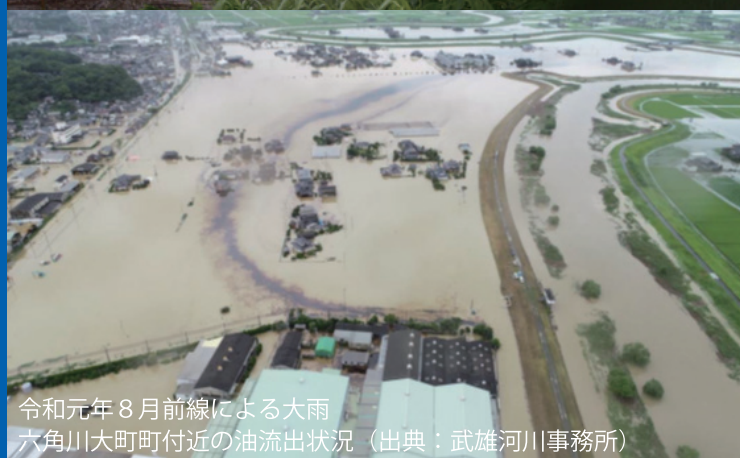
河川防災・減災セミナー 2020



平成 29 年 9 月台風第 18 号 大野川白滝橋付近 (大分市)



平成 30 年 7 月豪雨 高梁川真備町付近の浸水状況
(出典：中国地方整備局)



令和元年 8 月前線による大雨
六角川大町町付近の油流出状況 (出典：武雄河川事務所)



令和元年 10 月台風第 19 号 阿武隈川及び白石川合流点付近の
浸水状況 (出典：国土地理院)

日 時 令和 2 年 1 月 17 日 (金)
13:30 ~ 16:10 (予定) ※ 12:30 ホワイエにて受付開始

会 場 J:COM ホルトホール大分 市民ホール (大ホール)
※ 駐車場は確保しておりませんので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

参加費：無料
申し込み：不要
※ 会場に直接お越しください。

近年、全国各地で豪雨等により、甚大な被害が頻発しています。平成 30 年 7 月豪雨や令和元年台風第 19 号では、浸水により多数の給油取扱所で電気設備が故障し、アルミニウム工場で爆発等が発生しました。令和元年 8 月の前線による大雨では、佐賀県の鉄工所において多量の油が流出する事故が発生しました。

これらの災害に対しては、地域の洪水ハザードマップを参考にリスクを確認し、災害時における行動や対策を平時からあらかじめ備えておくことが重要です。

本セミナーは、事業所を対象に、洪水に備えて事前対策や事業計画を作成するために必要な知識の習得を目的として、大分川と大野川の洪水リスクや浸水に備えた先進的な取り組み事例等を紹介いたします。

(本セミナーの対象区域：大分市および由布市)

主 催

大分川・大野川圏域大規模氾濫に関する減災対策協議会 (下流部)*
大分大学減災・復興デザイン教育研究センター

後 援

九州経済産業局、大分商工会議所

* 水防法第 15 条の 9 及び第 15 条の 10 に基づき設置された法定協議会です。構成員は以下の通りです。
大分市、由布市、大分県、気象庁大分地方気象台、国土交通省九州地方整備局大分河川国道事務所

河川防災・減災セミナー 2020

日時 令和2年1月17日(金) 13:30～16:10(予定) ※12:30ホワイエにて受付開始

会場 J:COMホルトホール大分 市民ホール(大ホール)
※駐車場は確保しておりませんので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

参加費 無料

申し込み 不要 ※会場に直接お越しください。

プログラム

(1) 13:30～13:40 開会

主催者挨拶

(2) 13:40～14:00 リスクを知る：河川氾濫の仕組み、施設の限界

国土交通省九州地方整備局大分河川国道事務所

(3) 14:00～14:40 河川氾濫したときの「まち」の危険性

大分大学減災・復興デザイン教育研究センター

(4) 14:40～14:55 洪水リスクと防災気象情報

気象庁大分地方気象台

< 休憩 >

(5) 15:10～15:20 BCPの策定支援について

大分県商工観光労働部経営創造・金融課

(6) 15:20～15:30 事例紹介：洪水時想定施設の設備と避難計画

社会福祉法人永生会

(7) 15:30～15:40 事例紹介：水害に対するリスクマネジメントの取組み

ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株) 大分テクノロジーセンター
総務部門大分人事総務部安全衛生課

(8) 15:40～16:00 事業継続力強化計画の概要等について

経済産業省九州経済産業局産業部経営支援課

(9) 16:00～16:10 大分市、由布市からのお知らせ

水防災意識に関するアンケート調査

当日会場において、参加者を対象に「水防災意識に関するアンケート調査」を実施いたしますので、ご協力お願いいたします。

大分市洪水ハザードマップ HP

▶ <http://www.city.oita.oita.jp/o165/kurashi/anshinanzen/1214958872500.html>

由布市洪水ハザードマップ HP

▶ <http://www.city.yufu.oita.jp/bousai/saigainisonaete/kouzuihazardmap/>

おおいた防災アプリ



[App Store]



[Google play]

おおいた洪水ハザードマップアプリ



[App Store]



[Google play]

問い合わせ先：大分川・大野川圏域大規模氾濫に関する減災対策協議会 河川防災・減災セミナー2020開催事務局
パシフィックコンサルタンツ株式会社 TEL 092-418-8025

E-mail R1oitaonokawa-gensai@tk.pacific.co.jp

本セミナーの「水防災意識に関するアンケート調査」は、平成31年度国土交通省河川砂防技術研究開発公募(流域計画・流域管理課題分野)の助成を受け実施するものです。